

特定健康診査等実施計画 (令和6年度～令和11年度)

背景・現状・基本的な考え方 【第3期データヘルス計画書 STEP2から自動反映】		
No.1	医療費の増加トレンドが続いていることが、健保運営で最も大きな課題。被保険者の増加が大きく、その適正化が最大の課題。被保険者の生活習慣病、がんの合算で医療費の2.2%を占めている。被扶養者は、新型コロナ、インフルエンザ等呼吸器疾患が増加している。	➔ ①被保険者の生活習慣病、がん対策を優先する。 ②被扶養者は、インフルエンザ予防接種率アップ等による医療費抑制をはかる
No.2	医療費の1.1%を占める生活習慣病の医療費適正化。発症予防、早期治療による重症化の予防がポイント。生活習慣の改善については、食と運動習慣が重要。	➔ ①生活習慣の見直し改善 情報や施策による生活習慣病のリテラシーアップをはかる。 ②特定保健指導により発症をいどめる。 ③重症化予防 生活習慣病ハイリスク者（要治療者）への受診勧奨
No.3	医療費の1.1%を占めるがんの医療費適正化。がん検診は健康経営の指標となったことで増えているが、がん検診受診率、婦人科検診受診率ともに目標60%は未達の状況。	➔ ①がん検診受診率アップのための環境整備 契約医療機関・契約内容、補助金、検診コース ②健康経営との協働による意識アップと現場連携
No.4	特定健診の受診率アップ	➔ ①被扶養者の受診率アップ（委託業者の機能活用）
No.5	インフルエンザ予防接種受診率アップ。	➔ ①予防接種補助金制度の周知徹底 ②補助金申請の見直し。（電子化の検討）
No.6	後発医薬品の使用促進	➔ ①差額通知の配布による国の目標の達成 ②利用による効果の見える化（削減金額など）
No.7	健康年齢への意識アップ	➔ ①個人の健康状態の見える化 健康年齢等の個人の健康情報をアプリ等で見られるようにし意識アップを図る。 ②事業所の健康状態の見える化 健診結果、レポートのデータを分析し、健康状態を見える化する。

基本的な考え方（任意）

- ・加入者の「健康で明るい生活を守る」を目的に事業を実施していきます。実施による効果・成果の見える化を図り、事業主、加入者の健康が維持・増進されている状態を目指します。その結果、医療費は適正化されていると思われまます。
- ・特定健康診査には、結果の利活用を重点をおき、加入者が自身の健康維持（改善）を意識する、事業主は事業所の健康課題を把握し解決を図れる（健康経営）ができるようデータによる見える化を推進します。
- ・特定保健指導については、対象者がより参加したくなるプログラムの導入を委託業者も含め検討・導入し、ヘルスリテラシーアップと生活習慣改善のきっかけとなるよう進めていきます。

特定健診・特定保健指導の事業計画 【第3期データヘルス計画書 STEP3から自動反映】

1 事業名	特定保健指導	対応する健康課題番号	No.2																																																	
↓																																																				
<b>事業の概要</b> <b>対象</b> 対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：基準該当者 <b>方法</b> ・保健指導効果指標の周知（改善状況等） ・健康経営の課題への設定 ・保健指導委託会社、参加確認方法の見直し <b>体制</b> ・（拠点実施）担当窓口より対象者に参加意志を確認。実施（日程、場所の設定）は拠点で対応。 ・（個人実施）健保組合より直接対象者にメールで参加意志確認。参加者は委託会社と日程を調整 ・委託会社は都度見直しを検討。対象者が参加したくなるプログラムの採用		<b>事業目標</b> 特定保健指導の実施率を上げることで対象者を減らす 生活習慣病の重症者数を減らし、医療費適正化																																																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>アウトカム指標</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> <th>R9年度</th> <th>R10年度</th> <th>R11年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特定保健指導対象者割合</td> <td>16%</td> <td>16%</td> <td>16%</td> <td>16%</td> <td>16%</td> <td>16%</td> </tr> <tr> <td>特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率</td> <td>21%</td> <td>25%</td> <td>25%</td> <td>25%</td> <td>30%</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>腰囲2cm・体重2kg減を達成した者の割合</td> <td>20%</td> <td>25%</td> <td>25%</td> <td>25%</td> <td>25%</td> <td>25%</td> </tr> <tr> <td>アウトプット指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特定保健指導実施率</td> <td>20%</td> <td>25%</td> <td>25%</td> <td>30%</td> <td>30%</td> <td>30%</td> </tr> </tbody> </table>		アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	特定保健指導対象者割合	16%	16%	16%	16%	16%	16%	特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率	21%	25%	25%	25%	30%	30%	指標							腰囲2cm・体重2kg減を達成した者の割合	20%	25%	25%	25%	25%	25%	アウトプット指標							特定保健指導実施率	20%	25%	25%	30%	30%	30%
アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																														
特定保健指導対象者割合	16%	16%	16%	16%	16%	16%																																														
特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率	21%	25%	25%	25%	30%	30%																																														
指標																																																				
腰囲2cm・体重2kg減を達成した者の割合	20%	25%	25%	25%	25%	25%																																														
アウトプット指標																																																				
特定保健指導実施率	20%	25%	25%	30%	30%	30%																																														
<b>実施計画</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・効果指標の設定と事業主への周知（健康経営課題への設定）・個人実施参加確認の見直し 委託会社を本人選択制へ変更・拠点実施の実施方法の見直し（委託会社選択制の検討）・新規委託会社の検討</td> <td>・事業主との成果と課題を共有・実施方法の見直し ・新規委託会社の検討</td> <td>・事業主との成果と課題を共有・実施方法の見直し ・新規委託会社の検討</td> </tr> <tr> <th>R9年度</th> <th>R10年度</th> <th>R11年度</th> </tr> <tr> <td>・事業主との成果と課題を共有・実施方法の見直し ・新規委託会社の検討</td> <td>・事業主との成果と課題を共有・実施方法の見直し ・新規委託会社の検討</td> <td>・事業主との成果と課題を共有・実施方法の見直し ・新規委託会社の検討</td> </tr> </tbody> </table>				R6年度	R7年度	R8年度	・効果指標の設定と事業主への周知（健康経営課題への設定）・個人実施参加確認の見直し 委託会社を本人選択制へ変更・拠点実施の実施方法の見直し（委託会社選択制の検討）・新規委託会社の検討	・事業主との成果と課題を共有・実施方法の見直し ・新規委託会社の検討	・事業主との成果と課題を共有・実施方法の見直し ・新規委託会社の検討	R9年度	R10年度	R11年度	・事業主との成果と課題を共有・実施方法の見直し ・新規委託会社の検討	・事業主との成果と課題を共有・実施方法の見直し ・新規委託会社の検討	・事業主との成果と課題を共有・実施方法の見直し ・新規委託会社の検討																																					
R6年度	R7年度	R8年度																																																		
・効果指標の設定と事業主への周知（健康経営課題への設定）・個人実施参加確認の見直し 委託会社を本人選択制へ変更・拠点実施の実施方法の見直し（委託会社選択制の検討）・新規委託会社の検討	・事業主との成果と課題を共有・実施方法の見直し ・新規委託会社の検討	・事業主との成果と課題を共有・実施方法の見直し ・新規委託会社の検討																																																		
R9年度	R10年度	R11年度																																																		
・事業主との成果と課題を共有・実施方法の見直し ・新規委託会社の検討	・事業主との成果と課題を共有・実施方法の見直し ・新規委託会社の検討	・事業主との成果と課題を共有・実施方法の見直し ・新規委託会社の検討																																																		

# 第四期特定健康診査等実施計画

## キューピー・アヲハタ健康保険組合

最終更新日：令和6年09月27日

2 事業名	特定健診受診率の向上	対応する健康課題番号	No.4
-------	------------	------------	------

↓

事業の概要		事業目標						
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被扶養者	特定健診の実施率を上げて健康維持・増進を図る						
方法	・受診動員の強化 ・WEB申込の促進（メールアドレス登録）	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
体制	・(株)イーウェルに健診手配等を業務委託して、他の健保組合と共同で「けんぽ共同健診」を被扶養者である配偶者に対して実施（健診補助・受診動員） ・配偶者以外の被扶養者に対して、特定健診の補助 ・事業主との課題共有と対策検討	評価指標	生活習慣リスク保有者率	70%	70%	70%	70%	70%
		アウトプット指標	内臓脂肪症候群該当者割合	13%	13%	13%	13%	13%
			被扶養者特定健診受診率	50%	50%	50%	50%	50%
特定健診実施率	90%	90%	90%	90%	90%	90%		

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
・受診方法、健診機関冊子の送付・受診動員の強化（年3回）・WEB申込方法の周知・受診状況のまとめと事業主との共有	・年度初めの案内変更（受診方法、健診機関冊子の廃止）・受診動員の強化（年3回）・WEB申込方法の周知・受診状況のまとめと事業主との共有	・受診動員の強化（年3回）・WEB申込方法の周知・受診状況のまとめと事業主との共有
R9年度	R10年度	R11年度
・受診動員の強化（年3回）・WEB申込方法の周知・受診状況のまとめと事業主との共有	・受診動員の強化（年3回）・WEB申込方法の周知・受診状況のまとめと事業主との共有	・受診動員の強化（年3回）・WEB申込方法の周知・受診状況のまとめと事業主との共有

		達成しようとする目標／特定健康診査等の対象者数											
特定健康診査	計画値※1	令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度	
		全体	8,105 / 9,400 = 86.2%	8,180 / 9,400 = 87.0%	8,413 / 9,400 = 89.5%	8,488 / 9,400 = 90.3%	8,488 / 9,400 = 90.3%	8,488 / 9,400 = 90.3%	8,488 / 9,400 = 90.3%				
		被保険者	7,505 / 7,900 = 95.0%	7,505 / 7,900 = 95.0%	7,663 / 7,900 = 97.0%	7,663 / 7,900 = 97.0%	7,663 / 7,900 = 97.0%	7,663 / 7,900 = 97.0%	7,663 / 7,900 = 97.0%				
実施率※1	被扶養者※3	全体	600 / 1,500 = 40.0%	675 / 1,500 = 45.0%	750 / 1,500 = 50.0%	825 / 1,500 = 55.0%	825 / 1,500 = 55.0%	825 / 1,500 = 55.0%					
		被保険者	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %					
		被扶養者※3	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %					
特定保健指導実施率	計画値※2	全体	276 / 1,378 = 20.0%	327 / 1,309 = 25.0%	337 / 1,346 = 25.0%	407 / 1,358 = 30.0%	407 / 1,358 = 30.0%	407 / 1,358 = 30.0%					
		動機付け支援	134 / 648 = 20.7%	164 / 654 = 25.1%	168 / 673 = 25.0%	204 / 679 = 30.0%	204 / 679 = 30.0%	204 / 679 = 30.0%					
		積極的支援	146 / 729 = 20.0%	164 / 654 = 25.1%	168 / 673 = 25.0%	204 / 679 = 30.0%	204 / 679 = 30.0%	204 / 679 = 30.0%					
実績値※2	積極的支援	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %					
		動機付け支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %					
		積極的支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %					

※1 特定健康診査の（実施者数）／（対象者数）

※2 特定保健指導の（実施者数）／（対象者数）

※3 特定健診の対象となる被扶養者数には、強制被扶養者、任意継続被扶養者、特例退職被扶養者、任意継続被保険者、特例退職被保険者を含めてください。

※特定健診・特定保健指導の事業計画の欄に、第3期データヘルス計画書STEP3から自動反映されている場合は任意